

毎月1日は『おせっかいの日』です！

小・中学校では毎月1日に、自分にできるおせっかいにチャレンジしています！



子どもたちの心温まる、素敵な“おせっかい”をご紹介します！

おせっかいの町づくり推進キャラクター『おせっかいちゃん』



おせっかいチャレンジカード▶

9月から、毎月1日のおせっかいの日に、小・中学校の児童生徒に『おせっかいチャレンジカード』に取り組んでもらっています。

この取り組みは、人を思いやる優しい心の基礎づくりと、おせっかいのまちづくりの取り組みについて広く周知することを目的としています。

子どもたちは、「あいさつの後に相手を思いやる一言を付け加える」「困っている友達に声をかける」など、普段の生活の中で、自分にできるちょっとしたおせっかいに挑戦しています。

今回は、子どもたちが自分から積極的にやっている、『相手を思いやったらおせっかい』を紹介し

子どもたちのおせっかいに負けないように、皆さんも自分にできる小さなおせっかいに取り組んでみましょう。

ねむたい妹におふとんをかけてあげるおせっかい。
小学1年生

友達が教科書を忘れていたから「貸してあげようか」と一言いえました。
小学6年生

みんなの傘を整頓しました。
小学3年生

僕の、私の“おせっかい”



友達の本を見つけてあげました。
小学4年生

落ちていたプリントを持ち主の机においてあげました。
中学2年生

京橋から小学校までの道のごみ拾いをしました。
小学2年生

毎日、学校の窓開けをしています。
中学1年生

地域の人にあいさつをしました。そして「荷物を持ちましょうか？」と声をかけました。
中学3年生

友達が台ふきの仕事が大変そうだったので「台ふき手伝おうか」と声をかけて手伝いました。
小学5年生

